



宇治市機関
発行所 宇治市役所
京都府宇治市宇治2-1-1

市長への手紙に答える

特に土木関係を中心に

新庄市長

市長就任らしい、色々の機会に
おいて、広く皆さんの御意見をう
かがい、有難く思つて居ります。
ことに「宇治市政」で発表しまし
た「市長へ手紙を出す運動」には
年々熱心なお手紙を出す市民の方々
から熱心なお手紙をいただき、皆さ
んの市政の御関心の深さを知つ
た次第であります。

お手紙は運動期間中切り取られた
ものもふくめると二十通におた
り、各地区から、男女それぞれ
では三十数件のにのりましました。
このうち、年末で急ぐ簡単な塵
埃集めや、溝さらえなど環境衛生
などの用向きは、係より早速始末
するよう処理をいたしましたから
御了承の事と存じます。

土木関係の御要望が、やはり数
においで多かつたわけですが、今
はそれについてお答えし、ましま
す。

▲塔の川の現在の舗装、生長の家ま
えまで延長してほしい。
市内の重要幹線道路はほとんど
舗装工事を継続実施しております
ので、全体の事業費の関係もあり
困難であるのですが、更に白川浜
のコンクリート舗装完成地点迄延
長する一層の努力を続けたい。こ
の外近く目録のつたものとして
京阪駅前から、宇治神社まで、又
五ヶ庄臨河橋も、一月二十七日
嵯峨川知事が来宇の際更に私から
強く要望しておきました。

と併せて建設省へ要望しています
▲梶島から宇治への新道は農地をぶっ
さず、旧道を拡張してはどうか
国道二十四号線から宇治橋に連
絡する宇治橋大川原線は現在宇治
市の交通対策として京都宇治間の
交通幹線の確立として宇治橋通へ
の自動車集中をさげ都市の発展を
健全に規制し、梶島地区の開発を
目的とし、現在宇治市としての建
設事業としては最大の経費を投じ
て実施しているものであります。
計画はその目的に達成する為に立
案されているもので、お尋ねの件
は下村より宇治川間の事と推定さ
れますが、旧道を使用しないのは
工事延長が二〇〇米以上長くなり
線型が悪く、且、旧道は用水路に沿
つていので用水路の改良を併せ
て実施せざる限り道路が出来ませ
ぬ。したがって工費も相当額高く
なり又都市計画法上の制約も受け
ます。

▲小倉広敷地区へ街灯をつけて欲しい
これは実情調査の上市街燈全体
計画を勘案検討致したいと思ます
大久保新住宅街へ連絡する市道
は、市とが府とに協同して、市
に訪問した。市役所を正式
この日十一時半時出
迎えの新庄市長と
同車です。市役所に到
着庁員に挨拶の後、
ち堀井府会議員、
稲田市会議員、
植村建設委員長、
岩井商工会副会長
頭、上林、太田市議
と懇談した。談
話の主なるものは
一、国際会議場は
今建設省で会
議場に達した条
件や規模につ
いて外国へ調査に
出る事になつて
居り、今の段階
では何処に決つた
と云う、自分と

宇治地方の開発へ本腰

嵯峨川知事宇治市で語る



知事へ陳情
市から十六項を手渡す
知事の来庁に際して、宇治市か
ら次の通り十六項目にわたる陳
情を行い、知事の善処をお願い
した。

- 一、土木行政
(1) 府道(主要路線)舗装の早期完
成
(2) 宇治・小倉線
宇治・伏見線
宇治・京都線
(3) 失対事業に対する補助率の引上
げと補助対象の拡大
(4) 公共事業に対する地元負担金の
軽減又は廃止について、道路橋
梁等の工事費に対する地元負担
金の軽減と共に、失対事業に使
用する労務者の現場までの運賃
負担等廃止されたこと、
- (5) 宇治川砂利採取による河床低下
の防止
(6) 宇治川沿河川編入の促進
(7) 天ヶ瀬川ダム工事の促進
(8) 国際会議場誘致
二、農林行政
(1) 農業用水路新設補助金の交付
(2) 林道新設補助金交付
(3) 茶共同作業場建設資金の融資
(4) 石炭農地の買収措置
(5) 新農村建設事業地域として昭和

三十四年度において、宇治市を
予備指定地域に指定された。
三、観光行政
(1) 山の島公園の西側へ植樹
(2) 宇治橋上流へ吊橋の架設
四、厚生行政
同和関係地区の改善事業
五、国又は府支出金の
交付促進
各交付金の促進早期交付方配慮
された。

皆様の陳情
すべて各課へ
水 道 課
一、大竹地区水道敷
設の請願
大久保大竹
佐 用 課
一、旧小倉出張所建
物取下
(梶島下村地区 太田与四雄)
一、城南高校運動場設置分担に
ついて
(城南高校 校長 森田勝治)
土 木 課
一、安送所出張所に日備労務者の
窓口開設願
一、男子休憩所の一部を組合執行
所の場所として借用願。
(以上三件 全日労労分会)

市長の動き
五日 初登庁職員に
訓示
七日 消防出初式へ
続いて府庁挨拶
十三日 大阪電々公
社へ、宇治電々局
の自動電話促進陳
情
十五日 寒中水決、成年式にのぞ
き同夜東上、市政問題につき建
設省、自治庁、鉄道公社等陳情
十九日 帰庁
二十三日 茶業振興懇談会へ
(府庁)
二十四日 宇治商工従業員共済会
結成式へ
二十七日 嵯峨川知事宇治視察につ
き市内案内、市政陳情、終つて
市セツルメント開所式へ
二十九日、三十日 優良水害予防
組合視察のため大阪、奈良、兵
庫県へ
三十日 南山城総合開発準備委員
会へ(宇治事務所)

ラジオで早く
宇治市政だより
毎週不曜日午後五時五分放送
ラジオ京都RHKから

防火のあきらめ
火の用心を
おやすみなさい

ゴミ箱

宇治市の成人式は一月十五日、菟道第二小学校で、市教委と連合婦人会の共催で行われた。中西教育長、飯沼婦人会長の祝辞をうけ、新庄市長もお祝いの挨拶を行った。

宇治市の成人式

喜びと決意 少年院からも感謝の手紙



市では医療少年院の成年者へもお祝いと記念品をおくつたが、少年院の成年者代表から、次のような感謝の手紙がおくられ、係を感激させている。(原文のまま)

社教直云

△正田美智子さんが「皇太子さまは清潔なお方」といつている、どんな人格の持主かは知る由もないが、この清潔に通じる清純、清廉、清静などの反対語、汚穢、汚濁、汚名、汚職、汚濁、汚濁の言葉をみきする機会が多いように感じるの、恐らく筆者一人ではあるまい。

冬の水まきやめまじし

△恒例の成人式、出席者の大半が冬の水まきやめまじし(アスファルト、コンクリート道路の水まきは事故のもとです)

共同募金と報告

御協力へお礼 昨年十月の共同募金と歳末助け合い募金は次表の通り成績をおさめました。御協力の市民の方、および各奉仕員の方へお礼申し上げます。

Table with 2 columns: 地区別 (Regional) and 年度 (Yearly). Rows include 宇治, 小倉, 大久保, etc., with amounts and items.

Table with 2 columns: 共同募金成績表 (Joint Fundraising Results) and 年末たすけあい運動実績対照表 (Year-end Mutual Aid Movement Achievement Comparison Table).



山の道しるべ

第五回優良林選定 山の品評会入賞者決る 木を植えることの大切な以上には育てることが大切である。組合では去る昭和二十九年以来毎年優良な森林の展示を要請して現地審査を行ない適切な指導を行って居る昭和三十三年度(第五回)の優良林は左の通り決定し今春建設席上表彰し入賞林地には「優良林」の標柱を樹て一般山林のモデルとする。

一切経庫を 山内への声

黄藥を語るの会 黄藥山万福寺では森本宗務総長の新任を機に、地元有識者の声を聞く会を三十一日五雲閣に催した。新庄市長、事務所長、細谷宇治平社長、川上松北園支配地元市議ら有力者が懇話したが、黄藥発展の為近き建築の鉄版取を山内への熱烈な声がおいたのは注目すべきで、新庄市長は、黄藥山の盛衰は、宇治の観光、文化面の消長に関係があり、市としても相寄り助け合つて行きたい旨挨拶を行った。

幼稚園、小、中学校に 入学入園のお知らせ

宇治市教育委員会では昭和三十四年四月に幼稚園、小、中学校に入学(入園)する子女を保護者は特に左の事項に注意してほしいと望んでいる。

市営住宅 入居申込受付

二月二十三日—三月五日まで 小倉町中畑の市営住宅(二十戸) (木造平屋建六畳、四畳半、三畳、玄関、台所、便所) 申込資格 宇治市民で住宅に困っている方 お問合せは 厚生課

市周辺の バトルールにお答え

六月「市長への手紙」の中に、バトルールのお問い合わせがありました。これは、私の方からお答えします。

幸運の 定期貯金

郵政省では二月一日から三月十日まで割増金付の幸運の定期貯金を全国郵便局から発行する。一口の預入金額は千円、すえ償期間一ケ年である。割増金は特賞A百万円、B拾万円その他、等外でも年四分にあたる割増金がつく、抽せんは三月二十日官報その他郵便局の窓口で抽せん番号を発表する。

資産課税台帳縦覧

3月1日から20日まで 場所 宇治市役所 審査請求 異議の申立は3月1日から30日までです